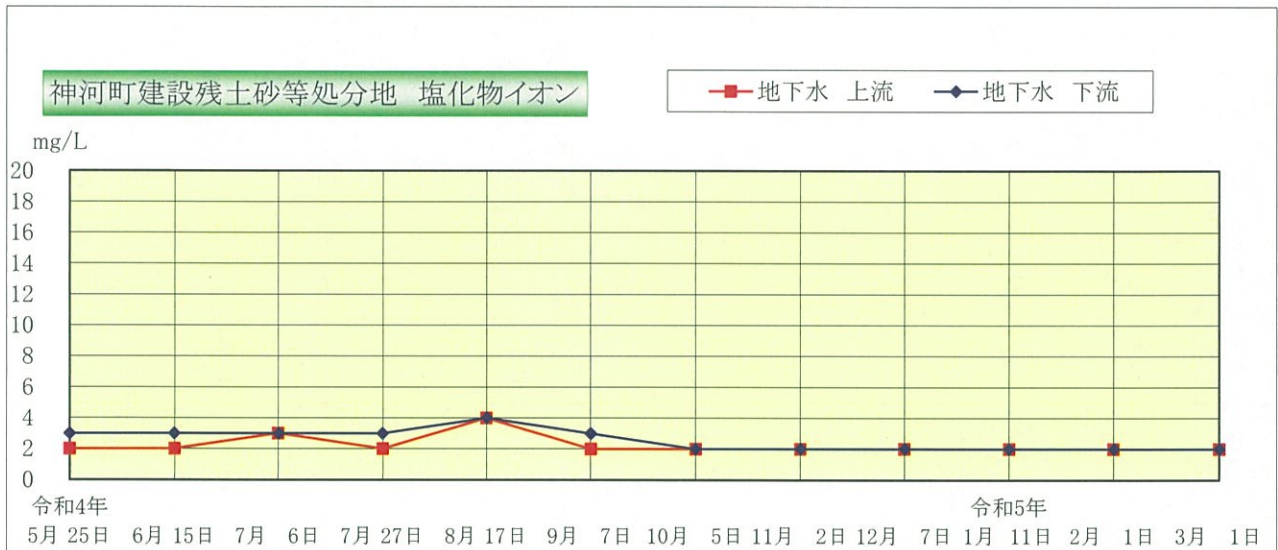


神河町建設残土砂等処分地 地下水結果一覧 (2022年4月 ~ 2023年3月)

単位	上流	下流
	塩化物イオン mg/l	塩化物イオン mg/l
令和4年 5月 25日	2	3
6月 15日	2	3
7月 6日	3	3
7月 27日	2	3
8月 17日	4	4
9月 7日	2	3
10月 5日	2	2
11月 2日	2	2
12月 7日	2	2
令和5年 1月 11日	2	2
2月 1日	2	2
3月 1日	2	2
平均値	2.3	2.6



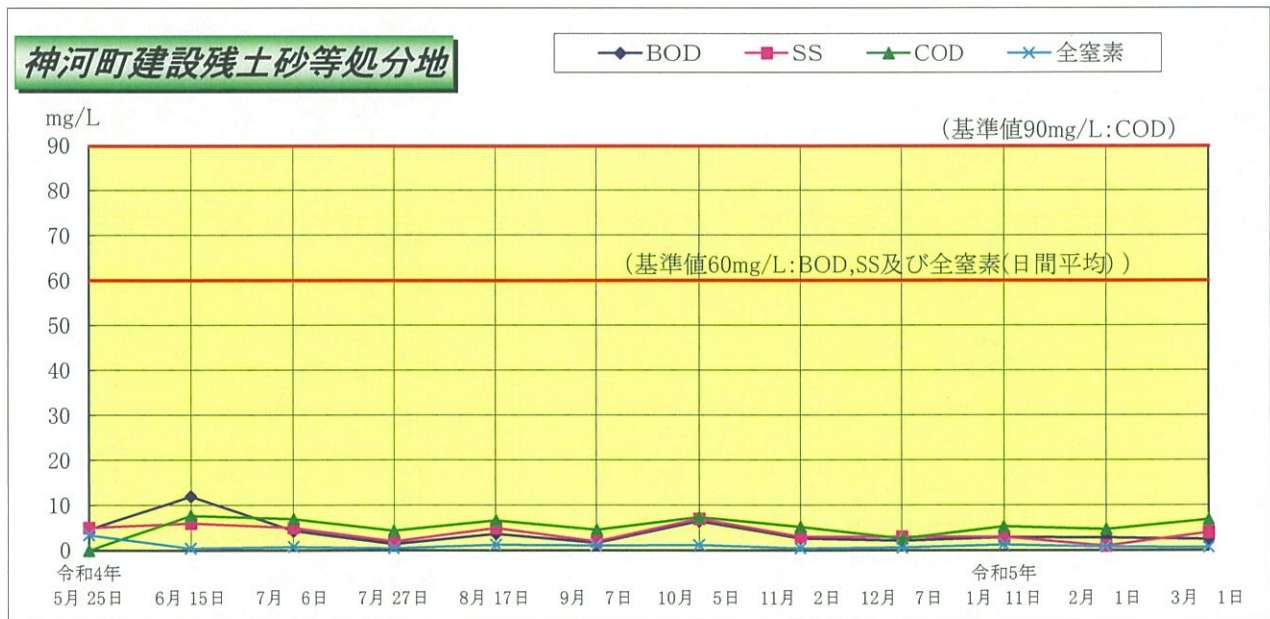
考察 ; 下流値は上流値と同等程度であるため、処分地からの地下水への影響は認められないと判断します。

神河町建設残土砂等処分地 放流水 結果一覧 (2022年4月 ~ 2023年3月)

	採水日	pH	BOD	COD	SS	全窒素
			mg/l	mg/l	mg/l	mg/l
基準値	………	5.8~8.6	60	90	60	120 (60)
定量下限値	………	………	0.5	0.5	1	0.1
残土砂等処分地 放流水	令和4年 5月 25日	9.0	4.6	< 0.5	5	3.4
	6月 15日	8.0	12	7.7	6	0.4
	7月 6日	8.0	4.3	7.0	5	0.8
	7月 27日	7.5	1.4	4.4	2	0.5
	8月 17日	7.7	3.7	6.7	5	1.3
	9月 7日	7.4	1.7	4.6	2	1.1
	10月 5日	7.9	6.5	7.4	7	1.2
	11月 2日	7.6	2.6	5.2	3	0.4
	12月 7日	7.5	2.1	2.6	3	0.6
	令和5年 1月 11日	7.9	2.9	5.3	3	1.3
	2月 1日	7.3	2.8	4.7	1	0.8
	3月 1日	7.5	2.5	6.9	4	0.7

注1) 括弧書きの基準値は、日間平均値です。これは、1日の平均的な汚染状態について定められたものです。

神河町建設残土砂等処分地 放流水質の推移



考察 ; pHを除く項目は、基準値以内であることから、測定結果には異常が認められないと判断します。
pHについては、5月25日の値が基準値を上回っており、炭酸同化作用による脱酸の影響が
思案されます。